

各位

病害虫防除所長

病害虫発生予察技術情報第5号（カンキツかいよう病）について

本病については、6月下旬に実施したカンキツ園の巡回調査では、海岸地帯の中晩柑類を中心に春葉での発生が目立ち、特に文旦ではほぼ全域で発生が見られています。また、本病に比較的強い温州ミカンでも低密度ながら見られています。昨年は防除の徹底により果実での発生は平年並となりましたが、連続的な台風の影響により、春季の伝染源となる越冬病斑が多く形成されていたものと推察されます。

現在、果実での発生は平年並～やや少なめですが、新たな伝染源となる春葉の病斑が大量に存在しており、今後、多発する可能性もあります。気象情報や夏秋梢の発生状況などに留意し、防除対策の徹底を図ってください。

防除対策等

- ・発病した枝や葉は伝染源となるので、できるだけ除去し、圃場外に持ち出してください。
- ・本病は傷口から侵入・感染するので、防風林・防風ネットなどを適正に管理し、強風による枝葉や果実の損傷を防いでください。
- ・同様にミカンハモグリガの被害は本病の発生を助長するので、本虫の防除を徹底してください。
- ・梅雨時の連続降雨等の後に薬剤散布を行い、また、台風の襲来が予想される場合は事前に薬剤散布をすませてください。
- ・薬剤防除にあたっては各地域の防除暦を参考に、農薬使用基準を遵守のうえ実施してください。



文旦での多発生状況（宿毛市）



温州ミカンでの発生状況（香我美町）

ホームページアドレス：http://www.nogyo.tosa.net_kochi.gr.jp/byoki/boujoshou/index.html

問い合わせ先
病害虫防除所 安岡、岡
TEL 088-863-1132